

単元（題材）の目標

家族との触れ合いや団らん、地域の人々とのかかわりの大切さについて理解する。

（知識及び技能）

家族や地域の人々との関わりについて見直し、関わりを深めるための方法について考えたり、自分なりに工夫したりしている。

（思考力、判断力、表現力等）

家族や地域の人々との関わりに関心を持ち、家庭生活や地域での生活をよりよくしようとしている。

（学びに向かう力、人間性等）

指導のポイント

家族や地域の人々にどのような場面でどのようにお世話になってきたかを具体的に話し合うことにより、地域の人々に支えられて成長してきたことを知ると共に、身に付けた学習内容を進んで実践する態度が育つように指導する。

単元（題材）の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	自分の生活を支えてくれる人について話し合う。 「ありがとうの会」の計画を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> 家庭生活において地域の人との関わりを発表させ、交流し合う。 2年間の家庭科の学習を通して、できるようになったことを振り返り、地域や家族のためにできることを考えさせ、地域の人を招いた「ありがとうの会」の具体的な計画について話し合わせる。
2	感謝の気持ちを伝えるためのプレゼント作りについて計画する。	<ul style="list-style-type: none"> これまでに身に付けた知識や技能を生かして、手縫いやミシン縫いで簡単にできるプレゼントをグループで考えさせる。 必要な材料や手順を考えさせ、交流させる。
3 ～ 6	計画通りに作品を作る。 作品を交流し合う。	<ul style="list-style-type: none"> 前時の計画を見直しながら、実践する中で、児童同士で作品を見せ合い、アドバイスし合う時間を設けるようにする。 製作途中でも気付いたところや工夫しているところを交流するようにする。
7 ～ 9	「ありがとうの会」のための調理を行う。 「ありがとうの会」を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 計画を見直しながら、これまでに身に付けた知識や技能を生かして、調理作業を行い、調理に必要な材料や器具を衛生的で安全に取り扱えるようにする。 これまでお世話になったことを発表し、感謝の気持ちを自分なりに工夫して伝えられるようにする。
10	これからのわたしたちにできることを考える。	<ul style="list-style-type: none"> 2年間で付けた力を活用して、日常生活の中から問題を見出し、よりよい生活を考え、課題解決を図れるようにする。

展開例（本時2 / 10）

本時の目標		自分たちを支えてくれた地域の人々に感謝の気持ちを伝えるために、今までの学習で身に付けた力を活用してできることを考える。
導入	児童の学習活動	指導上の留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ○本時のめあてを確認する。 ○自分が調べてきたり、考えてきたりしたプレゼントについて発表する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> できるようになったことを生かしたプレゼント作りと渡す場の計画を立てよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで作ってきたものや、学習してきた技術を想起させ、自分たちの力で製作できそうな布製品や小物類をいくつか発表させる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の人々に喜んでもらう作品にするためにはどんなものを作ればよいか、班で話し合う。 例：ティッシュケース ポケットティッシュケース ペットボトルケース マイ箸ケース マスコット カイロ入れ マスク	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々がもらって嬉しい物、使いやすい物などを考えると共に、自分たちの力でできるものを考えられるように助言する。
	<ul style="list-style-type: none"> ○班ごとに材料、大きさ、方法、手順、使う道具などを話し合う。 ○一人ずつワークシートに完成予想図などを記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・使う人や入れる物をよく考えて、大きさや布などの材料を考えるよう指示する。 ・布の種類や縫い代など、イメージしにくい場合は実物を提示して説明する。 ・手順だけでなく、時間の見通しも、もてるようにさせる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○班ごとにプレゼントを渡す場について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな言葉がけで渡すか、メッセージカードを添えるかなど、渡す場面を具体的にイメージして考えられるように助言する。
	<ul style="list-style-type: none"> ○各班で決まったプレゼントについて発表する。 ・作るもの、準備物、気を付けたいこと、工夫したいこと、プレゼントの渡し方など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各班の発表を聞いて、いい点や取り入れたい点は、ワークシートにメモをとり、次時の製作に生かすように指示する。
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○次の時間はプレゼントを製作すること、計画通りに作っていくことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が児童一人一人を支援できるよう、必要な材料や道具などを確認する。